

# 感染トピックス 2020/7月号

2020/7/14 発行

夏に多く流行する主な病気は、エンテロウイルスとアデノウイルスというウイルスが原因で発症します。こどもが罹患しやすい感染症ですが、稀に大人も罹患しますので注意しましょう。

また、コロナウイルス感染症も中々収束の目途が立ちませんが、取り組みの一環として7月から当院受付でサーモグラフィーを使用した検温チェックと、1階フロアで完全予約制による面会が始まっています。

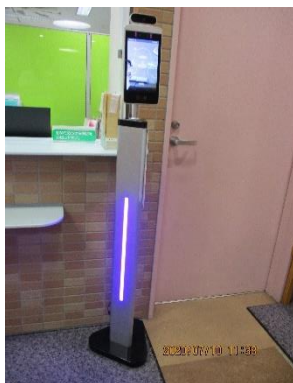
対策を重視して行っていますので、皆様のご理解と協力をお願いします。



病名	原因・感染経路	症状
手足口病	エンテロウイルス 飛沫・接触	発熱、手のひら、足、口の粘膜などに5~7mmの小さな水疱ができる。便からウイルスが検出されることがある。
ヘルパンギーナ	エンテロウイルス 飛沫・接触	発熱、上あごの奥に周囲が赤くなった1~数mmの小さな水疱ができる。便からウイルスが検出されることがある。
咽頭結膜熱 (プール熱)	アデノウイルス 飛沫・接触	発熱、咽頭痛、扁桃腺の腫れ、眼脂
流行性角結膜炎	アデノウイルス 接触	結膜の浮腫、充血、眼瞼の浮腫、眼脂、涙

お願い：感染症の症状を自覚したら上司に速やかに報告をしてください。感染管理者にも報告を忘れないようお願いします。

【1階フロアの紹介】来院者・面会の方には検温と問診票記入をして貰っています。



サーモグラフィーにて検温チェック



面会場所



看取りの患者ご家族の方には、「病棟入室許可証」をお渡しして面会をしていただきます。